

製品名: インテグリン α 5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00133**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 115 kDa; Observed MW: 150 kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGA5
別名	ITGA5; FNRA; Integrin alpha-5; CD49 antigen-like family member E; Fibronectin receptor subunit alpha; Integrin alpha-F; VLA-5; CD49e
遺伝子 ID	3678
SwissProt ID	P08648
免疫原	ヒトインテグリン α 5 の合成ペプチド

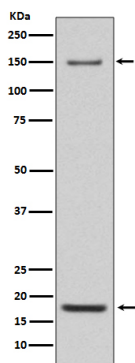
背景

インテグリン $\alpha 5/\beta 1$ は、フィブロネクチンおよびフィブリノーゲンの受容体です。リガンド中の R-G-D 配列を認識します。ITGA5:ITGB1 は、典型的なリガンド結合部位 (部位 1) とは異なる部位 (部位 2) を介して PLA2G2A に結合し、インテグリンの構造変化と部位 1 へのリガンド結合の増強を引き起こします。ITGA5:ITGB1 はフィブリリン 1 (FBN1) の受容体として機能し、R-G-D 依存性の FBN1 への細胞接着を媒介します。

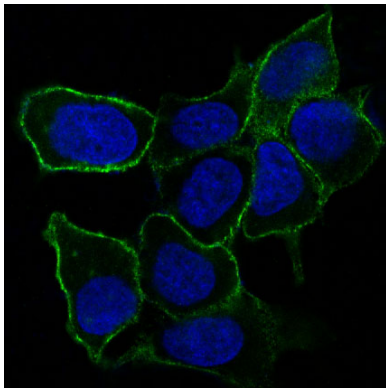
研究分野

シグナル伝達

画像データ



インテグリン アルファ 5 抗体を使用したマウス心臓溶解物中のインテグリン アルファ 5 のウェスタン ブロット分析。



インテグリン アルファ 5 抗体を用いた MCF-7 のインテグリン アルファ 5 の免疫蛍光分析。